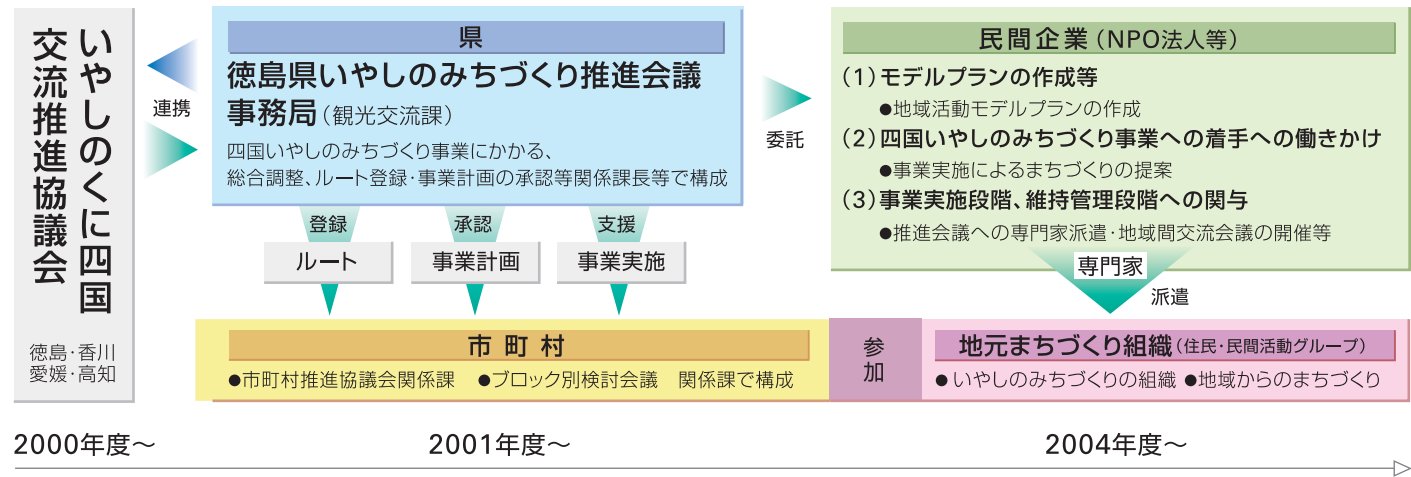


◎四国いやしのみちづくり事業の取り組みスキーム



IYASHI PRESS 2006.Vol.5

四国いやしのみちづくり  
 いやし通信  
 IYASHI PRESS

ほし。

静かにゆるやかに  
 人の心に染み入る  
 風景や温もりを残したい・・・  
 空海が求め  
 歩いたように

◎四国いやしのみちづくりに関する 徳島県の支援制度

徳島県地域にぎわい創出交付金 (概要)

いやし空間づくりを促進するため、次の施設整備に要する経費に対し交付金を交付します。(用地取得費を除く)

1. 公衆トイレ
2. 休憩所、ベンチ及び植栽
3. 標識類
4. 市町村道の一部改良 (歩行空間の改善に限る)

事業規模: 交付対象事業費が100万円以上

交付率: 実施市町村の財政力に応じて、交付対象経費の1/2から1/4以内。

交付限度額: 交付対象事業費1億円以上の事業 5,000万円  
 交付対象事業費1億円未満の事業 1,000万円

■問い合わせ先  
 徳島県ふるさと振興課

徳島県いやし空間づくり促進事業費補助金

いやし空間づくりを促進するための次の事業に要する経費に対し補助します。

1. 地域住民が行う歩道整備等に必要な材料支給
2. ルートマップ等の作成

補助率: 当該経費の1/2以内。

補助額: 1事業当たりの補助限度額は、100万円。  
 ただし、複数年度にわたって事業を実施する場合は、3年以内に実施するものとし、期間内の補助限度額は300万円(単年度につき100万円)。

■問い合わせ先  
 徳島県観光交流課



徳島県商工労働部交流推進局観光交流課  
 770-8570 徳島市万代町1丁目1番地  
 Tel: 088-621-2335  
 Fax: 088-621-2851

この広報誌は再生紙を使用しています。また、印刷はアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。  
 PRINTED WITH SOY INK

Vol. 5  
 2006

# 四国いやしのみちづくり事業とは

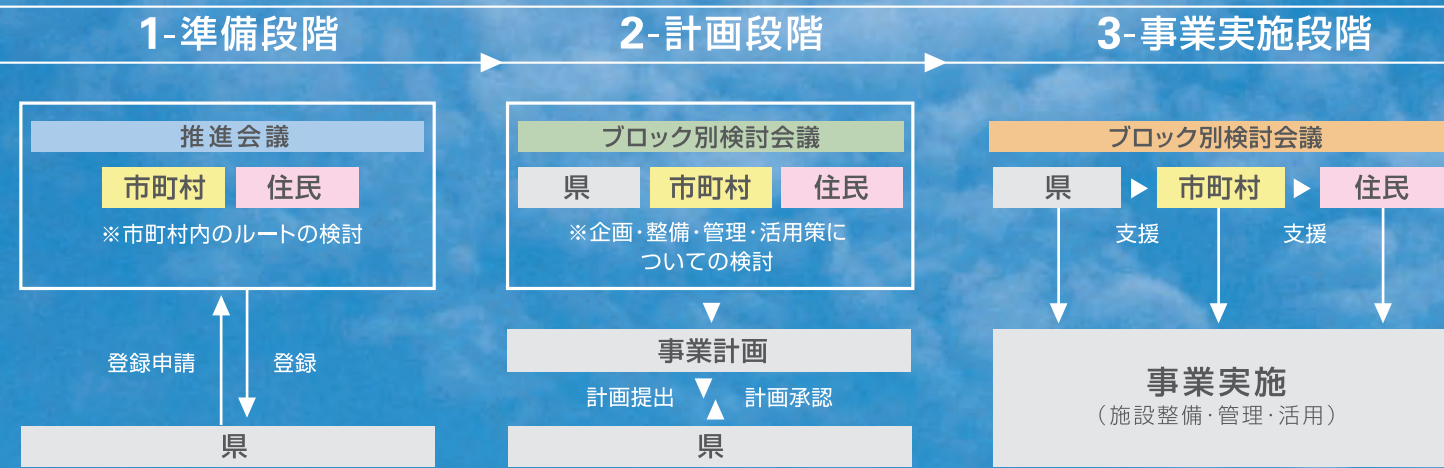
へんろみちや四国のみちを基本とし、周辺の歴史文化資源をつないだ歩く道づくりを県民と行政が協働で行い、地域の歴史・文化、自然等の再認識と、情報発信により、交流促進及び地域の活性化を推進することを目的としています。  
そして、四国いやしのみちには、5つの条件があります。

# 四国いやしのみち5つの条件

- 1 県民と行政が協働で進めるみちづくりであること
- 2 訪れる人と地域住民が相互に価値を持つみちであること
- 3 持続性のあるみちであること
- 4 各ブロック(区間)に「テーマ」や「もてなし」を持つこと
- 5 連続性があり、四国全体への発展性を持つこと

## ◎四国いやしのみちづくり事業の流れ

四国いやしのみちづくり事業は、1準備段階から2計画段階、3事業実施段階まで、地域住民と行政の協働により実施されています。



## ◎登録4地域の四国いやしのみちづくり活動年譜

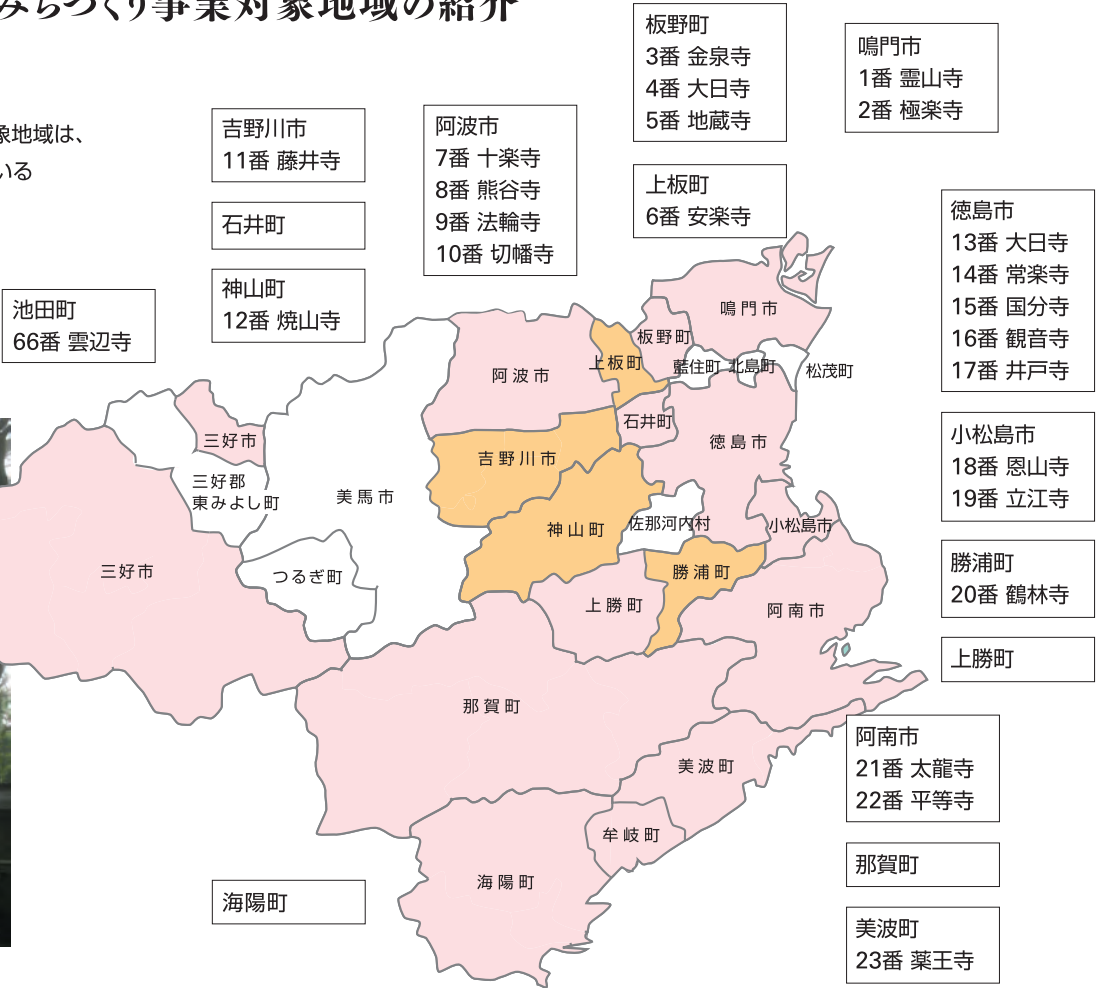
	吉野川市	神山村	上板町	勝浦町
2000年(平成12年)	8月 推進会議が始まる			
2001年(平成13年)	6月 第1号登録 ブロック別検討会議が始まる 12月 事業計画決定	10月 推進会議が始まる		
2002年(平成14年)	1月 江川湧水源にトイレと遊歩道整備に着手	3月 第2号登録 7月 ブロック別検討会議が始まる		
2003年(平成15年)	●上記トイレと遊歩道整備が完了 ●JR鴨島駅前に案内板が設置	3月 事業計画決定 ●山道修復、阿野地区のトイレ・休憩所の設置 ●ボランティアによる休憩所の設置などが始まる	1月 推進会議が始まる 7月 第3号登録 9月 ブロック別検討会議が始まる	
2004年(平成16年)			3月 事業計画決定 ●いやしのみちづくり実行委員会発足により、各部会の活発な活動が始まる	2月 推進会議が始まる 3月 第4号登録 6月 ブロック別検討会議が始まる
2005年(平成17年)				3月 事業計画決定 ●活動が開始されます
2006年(平成18年)				



## 四国いやしのみちづくり事業対象地域の紹介

※四国いやしのみちづくり事業の対象地域は、「へんろ道」「四国のみち」が通っている全ての地域が対象となります。

■は、登録地域  
 ■は、対象地域



## 現在、「四国いやしのみち」に登録されている4つの地域



第3号登録/上板町  
かみいた 路、道、未知和(なごみ)ロード

第1号登録/吉野川市  
四国三郎をまたぐ、最後まで残った空海の道



第2号登録/神山村  
衛門三郎を偲ぶ、最後まで残った空海の道



第4号登録/勝浦町  
みかん・もてなし・ふれあいロード

# 上板町いやしのみち クリーンアップ・ハイキング

開催日時:2006年3月4日(土) 9:30~16:00  
実施場所:上板町いやしのみち北サブルート「山寺と和三盆糖の里をたどるコース」

上板町で行っているいやしのみち事業を多くの人々に知ってもらうため、上板町にて体験を踏まえたクリーンアップ・ハイキングを実施しました!

当日は、徳島市、小松島市、上板町等から40名近くの参加がありました。



## クリーンアップ・ハイキング当日のプログラム

- 9:30 上板町役場集合!
- 10:00 ハイキングに出発。大山寺までのルートを見学しながら花づくりのための腐葉土づくりに必要な落ち葉集め!
- 12:00 大山寺にてお昼のお弁当!
- 13:30 福祉センターにて腐葉土づくりを見学!
- 14:30 上板町いやしのみちづくり実行委員会ベンチ・サイン部会作業所見学!
- 15:15 いやしのみちづくりとその活動などについて、参加者で意見交換!
- 16:00 上板町役場へ移動し、解散!



## 12:00~ 大山寺のお昼休憩に・・・

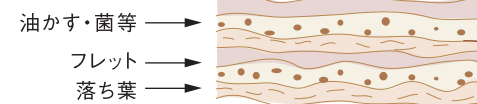


普段見ることができないものだから近くで見させていただけます!

お昼休憩のときに大山寺の住職さんが『経筒』を見せてくれました。これは、お釈迦様が亡くなって56億7千年が経つと弥勒菩薩様が現れると言われており、その弥勒菩薩様が現れてた時のためにと、880年前に筒の中にお経を入れて土に埋めたものだそうです。そしてこの筒は偶然掘り起こされて、現在国宝として大事にされています!!

## 13:30~ 腐葉土づくり見学 in 福祉センター

材 料: 集めてきた落ち葉・集落排水から出てきた汚泥をフェレット状にしたもの・牛糞(発酵済み)菌米ぬか・油かすを混ぜたもの  
作り方: それぞれを順番に敷いて発酵させる  
※なんと発酵温度70°~80°!!  
※層を多くすると発酵しやすいそうです!



## ◎参加された方の反応は・・・?



住民の方のアイデアでこのような作業をしていることに感心しました。

健康のために歩いて、落ち葉を拾って、腐葉土を作って花作りに使ったように、この作業はまさに一石四鳥です!



## 15:50~ 上板いやしのみちづくり実行委員会 ベンチ・サイン部会作業見学 and 体験

ここでは、実際にベンチづくりなどに参加させていただきました。みなさん積極的に参加されました!



ベンチやサインの他にも植木鉢や椅子、テーブルなども作成していました。お遍路さんにとって何が必要なのか考えながら作業をしています。

## ◎参加した方や活動をしている方の感想



今回のような交流会を開くことによって、活動を見てもらったり、お互いの町の情報交換としての場となっていていい機会でした。  
上板町民

徳島市から来てても作業をやらしてもらえますか? 徳島市民  
→「もちろん」という返事をすぐにベンチ部会のかたからいただきました!

ボランティアで歩くのは今回が初めてだが、楽しかったし、勉強になった!これからも協力していきたい。  
上板町民

いやしのみちルート名:

衛門三郎を偲ぶ、最後まで残った空海の道

# 神山町の活動紹介

## テクノスクール造園学科 第24期生による石積みボランティア

開催日: 2005年8月31日(水)

開催場所: 神山町一本杉の下の遍路道 約500m



— 基本ルート[27.7km]  
- - サブルート[24.8km]



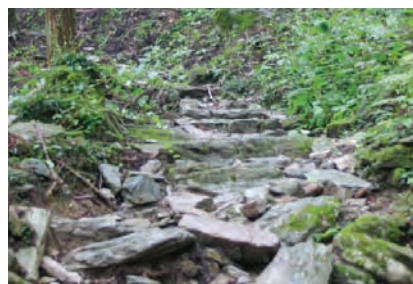
お話しをする松本先生と参加者の皆さん



石積みベンチができました。



おじさんたちのパワーはすごい!



修復前の石段



### 参加者のみなさんからの感想

- お遍路さんの気持ちが少しわかったような気がする
- ボランティアに参加できて楽しかった
- みんなで何かをやり遂げるのは気持ちがいい

いやしのみちルート名:

かみいた路、道、未知、和(なごみ)ロード

# 上板町の活動紹介

## 「いやしのみち上板」実行委員会、5つの部会紹介

開催日: 2005年10月15日(土) 開催場所: 上板町

参加者: 勝浦メンバー10名、上板メンバー17名



— 基本ルート[5.2km]  
- - サブルート北[12.0km]  
- - サブルート南[14.4km]



### ベンチ・サインづくり部会

- メンバーの所有する山に生えている木を間伐して、それを利用して、ベンチなどをつくっているが、どこに出しても恥ずかしくないものに仕上がっている。
- 今年からは一人500円で、ボランティア保険にも加入した。
- 作業には、お金がかかり、個人で行うには限界がある。現在はみんなで道具、材料などを持ち寄って活動を行っている。
- 去年は、毎週土曜日に作業を行っていたが、今後の継続を考えて今年から、毎月第1・3土曜日の朝8時から昼までと時間を決めて行っている。
- 高齢者が多いので、今後の課題として、後継者づくりがあげられる。

### トイレ部会

- 安楽寺北側の駐車場に設置を予定している。道路局部改良工事として道路整備と一緒に実施。

### 花づくり部会

- 最初は、プランタを置いてくれる民家の下見から行った。
- 育樹祭の時に使ったプランタも使用している
- 6個ずつ33軒の民家に水やりをお願いしている。
- 種や苗づくりは社会福祉協議会の協力を得ている。
- 高花が枯れた場合、植え替えの協力をしてくれる家もある。

### マップづくり部会

- お遍路さんに必要と思われる場所をみんなで考え、地図に載せている。
- 現在は、手作りのものを置いているが、今後、国土交通省と調整し、印刷物を整備する予定である。

### ハイキング部会

- 平成16年は、徳島県からの事業費により、メインルートのハイキングを行った。
- 「歩こう会」を中心に、メインルート以外にも、北ルート、南ルートについて下見を行っている。
- 近々、実行委員会でも、北ルート、南ルートの下見ハイキングを行いたいと思っている。

いやしのみちルート名:  
みかん・もてなし・ふれあいロード

# 勝浦町の活動紹介



## 「いやしのみち上板」の視察

開催日: 2005年10月15日(土) 開催場所: 上板町  
参加者: 勝浦メンバー10名、上板メンバー17名



手づくりの丈夫なテーブル拝見!  
今はお遍路さんの食事場所になっているのでしょうか!



視察途中、稲井さん宅前でお接待をして下さいました!  
お遍路さんの長い旅路の休息の場所



上板町のベンチ・サイン部会の活動拠点である作業所は、以前、煙草の乾燥場所であった倉庫を無料で借りており、材料や道具等はメンバーが持参したり、近所の小学校からの廃材等も利用しているということだ。そして、メンバーには電気工事や建設業のプロが加わって、それぞれの腕と道具を活かして活動している。今回の視察では、部会の方々が作製した作業所の看板の設置作業を見学することができました。



雨に濡れても大丈夫な加工を施した手作りの椅子で、椅子に書かれた「いやしのみち」の文字は、新居会長自らの手書きです。

### 上板の方の感想

●勝浦との距離は、遠いが車で行き来できる距離である。お互いのまちを訪ねることで意見交換ができる。今後も助け合って、長くお付き合いしていきたいと思う。

### 勝浦の方の感想

●活発に活動を行っていると思う。技術を持った方が多く参加していて、協力してくれる人が多くいるからできるのだと思う。いいアイデアがいただけた。また、他の地域の活動も見てみたいと思う。

## 間伐材を利用したベンチづくり!

開催日時: 2005年12月11日(日)  
開催場所: 勝浦町  
参加者: 勝浦町で活躍している各組織の選抜メンバー 約25名

2005年10月15日に行われた「いやしのみち上板」視察の報告会において、勝浦町でも何かできることはないかという話し合いになり、多くの意見交換の末、間伐材を分けてもらえることになれば、ベンチづくりをしようということになりました。後日町役場の連絡により、間伐材を分けてもらえることになり、間伐材を利用したベンチづくりが実現したのです。



### 作業の様子

#### step1

##### 間伐材をとり山へ

●各自の軽トラに乗り込み山へ!  
計14台(その内、軽トラ12台)  
すごい光景でした!



#### step2

##### 間伐材の積み込み

●軽トラに積み込める大きさに揃えて、木を積み込む!  
●みなさん手馴れた手つきで、作業も卒なく終わりました!



#### step3

##### 製材所にて間伐材の加工

●地元の製材所を借りて、間伐材のサイズを揃える!  
●サイズを合わせた間伐材から、順々に皮を剥ぐ作業へ!



#### step4

##### ベンチづくり

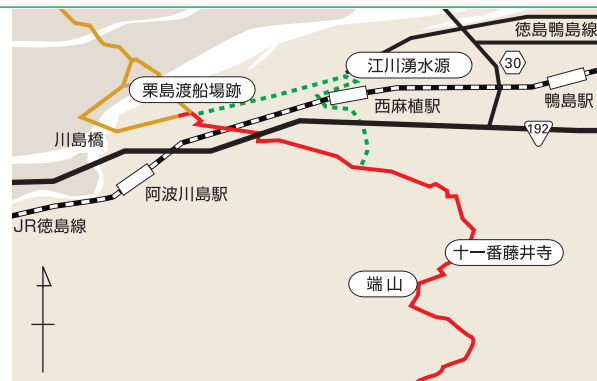
●加工した間伐材を組み立てて、ベンチをつくる!  
●座った時の高さなどを考えながら作業しました!



いやしのみちルート名:

四国三郎をまたぐ、最後まで残った空海の道

# 吉野川市の活動紹介



— 鴨島町いやしのみち基本ルート[8.7km]  
— 鴨島町いやしのみちサブルート[3.2km]  
— 運路道

## 四国三郎をまたぐ空海の道ウォークのお接待

第10番札所／切幡寺～吉野川～第10番札所 藤井寺14.2km



2000年8月から毎月1日に名水百選の江川湧水源や下流域の清掃活動を行っている江川エコフレンドは、毎年5月の第3日曜日に実施されている空海の道ウォークの平地コース「四国三郎をまたぐ空海の道ウォーク」の参加者(約150名～200名)にお接待をしています。鴨島町ならではのおもてなしということで、カモミールティーをお出ししています。独特の香りが、疲れを癒すということで好評です。当日は参加者の皆さんを気持ちよくお迎えするために、湧水から吉野川堤防周辺をみんなで清掃しています。お接待のほか「いやしの舎」でトイレ休憩をしてもらったり、湧水を見学してもらったりして、疲れを癒していただいています。

## いやしのみちづくり事業

# 上勝町説明会

日時：2006年8月24日(水) 18:30～20:30  
場所：上勝町高鉦公民館会議室  
参加者数：20名

上勝町での「いやしのみちづくり事業」の説明会では、徳島県から事業の説明、NPO法人コモンズから「いやしのみち登録4地域」の活動概要等が説明されました。その後、ゲストとして迎えた上板町いやしのみちづくり実行委員会の委員長である新居邦夫氏、上板町産業建設課課長の岡谷真次氏から、上板町での活動紹介が行われました。

上板町での活動紹介の後、参加者による活発な意見交換が行われました。この説明会により、平成17年度から、上勝町でも登録のための準備段階としての「推進会議」が始まりました。平成18年度には、上勝町も登録地域に仲間入りする予定です。



いやしの  
Road of  
Iyashi